

第4期宮城県食育推進プラン関連事業の実施状況及び計画

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 きる 力	4 支み えん あな うで				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
1	○				みやぎ21健康プラン推進事業	健康推進課	県民の健康寿命の延伸を図るため、「第2次みやぎ21健康プラン(以下、プラン。)(計画期間:H25~R4年度)の進行管理及び効果的かつ継続的な推進を図る。	1 みやぎ21健康プラン推進協議会の開催 2 第2次みやぎ21健康プラン有識者ワーキングの開催 3 第2次みやぎ21健康プラン普及事業 4 循環器病対策推進計画の策定	1,767	1 みやぎ21健康プラン推進協議会の開催 2 第2次みやぎ21健康プラン有識者ワーキングの開催 3 第2次みやぎ21健康プラン普及事業 4 県民健康・栄養調査の実施 5 循環器病対策推進計画の推進	12,512
2	○				メタボリックシンドローム対策戦略事業	健康推進課	本県の喫緊の健康課題であるメタボリックシンドローム対策として、各保健所において地域特性を踏まえた事業展開に特化した取組を推進する。また、保健指導従事者の質の向上を目的に特定健診・保健指導に係る研修会を開催する。	1 企画・評価会議の開催(各保健所) 2 地域課題を踏まえたメタボリックシンドローム予防啓発事業の実施(各保健所) 3 特定健診・特定保健指導従事者育成研修会の開催	1,161	1 企画・評価会議の開催(各保健所) 2 地域課題を踏まえたメタボリックシンドローム予防啓発事業の実施(各保健所) 3 特定健診・特定保健指導従事者育成研修会の開催	3,459
3	○				スマートみやぎプロジェクト	健康推進課	県民の健康づくりを推進するため、スマートみやぎ健民会議(県民運動)を基盤とし、市町村や民間企業等との協働により、全ライフステージへの切れ目のない支援体制を構築する。	1 スマートみやぎ県民会議 県民運動の周知・広報・参加団体拡大 2 みやぎヘルサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施 4 脱メタボ！みやぎ健康3.15.0宣言の周知及び総合的な普及啓発	1,854	1 スマートみやぎ県民会議 県民運動の周知・広報・参加団体拡大 2 みやぎヘルサテライトステーションを活用した健康づくりの啓発普及 3 子どもの健康なからだづくり推進事業における市町村、幼稚園、保育所、学校と連携事業の実施 4 脱メタボ！みやぎ健康3.15.0宣言の周知及び総合的な普及啓発	21,505
4	○				食生活改善普及事業	健康推進課	市町村に組織化され地域に根ざした活動をしている食生活改善地区組織により生活習慣病予防を目的とした食生活改善の実践方法について県民に広く普及啓発を行う。	1 食生活改善講習会の実施(中止) 2 食生活改善地区組織への活動育成、支援	16	1 生活習慣病予防のための食生活改善講習会(委託)減塩や野菜摂取に関する普及啓発事業の実施 2 食生活改善地区組織の育成	1,029
5	○				歯科保健事業	健康推進課	「第2期宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」に基づき、県民一人ひとりがその健康状態やライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりができるよう支援体制の整備を行い歯科保健水準の向上を図る。	1 歯科保健推進協議会 2 歯科保健大会(歯つらつファミリーコンクール表彰) 3 フッ化物洗口普及事業 4 職域に対する歯科保健対策事業 5 妊娠期における歯科保健対策事業 6 口腔保健支援センター運営事業 7 8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会 8 学童期・思春期の歯周疾患対策普及啓発事業 9 学童期・思春期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会 10 要介護者及び障害児・者の口腔ケア支援者研修事業 11 働き盛り世代の歯と口腔の健康づくり普及啓発事業 12 在宅歯科医療連携室整備事業 13 障害児・者歯科保健・医療体制整備推進事業 14 在宅及び障害児・者歯科医療連携室整備推進事業	17,953	1 歯科保健推進協議会 2 歯科保健大会(歯つらつファミリーコンクール表彰) 3 フッ化物洗口普及事業 4 職域に対する歯科保健対策事業 5 妊娠期における歯科保健対策事業 6 口腔保健支援センター運営事業 7 8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会 8 学童期・思春期の歯周疾患対策普及啓発事業 9 学童期・思春期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会 10 障害児親子歯みがき教室 11 要介護者及び障害児・者の口腔ケア支援者研修事業 12 働き盛り世代の歯と口腔の健康づくり普及啓発事業 13 在宅歯科医療連携室整備事業 14 障害児・者歯科保健・医療体制整備推進事業 15 在宅及び障害児・者歯科医療連携室整備推進事業	37,325
6	○				はやねはやおきあさごはん推奨運動	義務教育課	「はやね・はやおき・あさごはん」といった基本的な生活習慣の定着を広く呼びかけ、子供の生活リズム向上を図る普及活動を行う。	1 早寝早起き朝ごはん実行委員会in宮城(いい朝みやぎ)との連携 2 教育庁内・知事部局との連携	【非予算】	1 早寝早起き朝ごはん実行委員会in宮城(いい朝みやぎ)との連携 2 教育庁内・知事部局との連携	【非予算】

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 え ん な う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
7	○				基本的な生活習慣定着促進事業	義務教育課	子供の規則正しい生活リズムの確立に向けた県民運動を推進するとともに、みやぎっ子ルルブル推進会議の設立趣旨に賛同する企業・団体と連携し、社会総がかりで未就学児や児童生徒の基本的な生活習慣の定着促進を図る。	1 ルルブル・うみの杜水族館ポスターコンテスト入賞者の表彰及び展示(応募数338名) 2 子育て世代を対象としたフリーペーパーでの情報発信(1誌) 3 各種広報媒体を活用した普及啓発事業 4 SNSを活用した普及啓発 5 ルルブル・エコチャレンジ事業の実施:参加者21,959人 6 基本的な生活習慣の重要性を伝えるのリーフレット制作・配布(30,000部) 7 みやぎっ子ルルブル推進会議の開催(中止)	6,809	1 ルルブルコンテストの開催・表彰 2 ルルブル体力向上支援事業の実施 3 各種広報媒体を活用した普及啓発事業 4 SNSを活用した普及啓発 5 ルルブル・エコチャレンジ事業 6 基本的な生活習慣の重要性を伝えるのリーフレット制作・配布 7 朝食摂取習慣化事業 8 みやぎっ子ルルブル推進会議の開催	7,048
8	○				夜間定時制高等学校夜食実施事業	保健体育安全課	完全給食6校, 補食給食1校で実施する。	完全給食6校, 補食給食1校で実施	4,979	完全給食6校, 補食給食1校で実施する。	5,752
9	○				中学校給食費	保健体育安全課	完全給食1校, ミルク給食1校を実施する。	完全給食1校, ミルク給食1校で実施	991	完全給食1校, ミルク給食1校を実施する。	1,474
10	○				特別支援学校給食実施事業	保健体育安全課	18校で完全給食を実施する。	完全給食18校(うち1校はデリバリー給食)	11,667	完全給食18校(うち1校はデリバリー給食)	11,726
11	○	○		○	子どもの健康を育む総合食育推進事業	保健体育安全課	1 学校給食研究協議会の開催 2 食に関する指導推進研修会の開催 3 「伊達な学校給食フェア」の開催 4 食育啓発ポスターコンクール開催 5 食育推進啓発カレンダー作成 6 学校給食で提供する郷土料理のデータベース作成	1 学校給食研究協議会の開催 2 食に関する指導推進研修会の開催 3 「伊達な学校給食フェア」の開催 4 食育啓発ポスターコンクール開催 5 食育推進啓発カレンダー作成 6 1月に郷土料理の年間提供回数を調査	21.4	1 学校給食研究協議会の開催 2 食に関する指導推進研修会の開催 3 「伊達な学校給食フェア」の開催 4 食育啓発ポスターコンクール開催 5 食育推進啓発カレンダー作成 6 学校給食で提供する郷土料理のデータベース作成	93
12	○				みやぎらしい家庭教育支援基盤形成事業	生涯学習課	1 みやぎらしい家庭教育支援事業(うち食育に関連する事業) 各家庭が望ましい食生活を持続的に行い、健康な子どもが育まれるように、食育の啓発に努める。このために、家庭教育支援を行うボランティア(子育てサポーター, 子育てサポーターリーダー)を養成する講座等において、これを果す研修内容を取り入れるとともに、WEBページ上で情報を発信する。 (1)子育てサポーター養成講座(県内各圏域15回) (2)子育てサポーターリーダー養成講座 (3)子育てサポーターリーダーネットワーク研修会 (4)WEBページでの「はやね はやおき あさごはん」の推奨に関する情報提供	1 みやぎらしい家庭教育支援事業(うち食育に関連する事業) 子育てサポーター養成講座や子育てサポーターリーダー養成講座等で基本的な生活習慣の大切さを研修内容に盛り込むとともに、「はやね はやおき あさごはん」体操も取り入れ、地域での活動に役立てた。WEBページ上でも随時情報発信を行った。 (1)子育てサポーター養成講座(県内5圏域毎3回, 計15回) (2)子育てサポーターリーダー養成講座(4回) (3)子育てサポーターリーダーネットワーク研修会(1回) (4)WEBページでの「はやね はやおき あさごはん」に関する情報提供を行う。	1,008	1 みやぎらしい家庭教育支援事業(うち食育に関連する事業) 子育てサポーター養成講座や子育てサポーターリーダー養成講座等で基本的な生活習慣の大切さを研修内容に盛り込むとともに、「はやね はやおき あさごはん」体操も取り入れ、地域での活動に役立てる。WEBページ上でも随時情報発信をする。 (1)子育てサポーター養成講座(県内5圏域毎3回, 計15回) (2)子育てサポーターリーダー養成講座(4回) (3)子育てサポーターリーダーネットワーク研修会(1回) (4)WEBページでの「はやね はやおき あさごはん」に関する情報提供を行う。	5,015

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 み え ん あ う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
13	○				フレイル対策市町村サポートモデル事業	長寿社会政策課	市町村が高齢者の健康寿命延伸に向け、効果的なフレイル対策を効率的にできるよう、関係団体との連携・協働により技術的な支援を行う。併せて、本県の課題解決に向け、フレイル対策の要となる低栄養の問題に対し、通いの場等で地域支援ができる栄養士の人材確保と育成を推進する。	1 みやぎフレイル対策人材育成プログラムの開発(みやぎ健康支援アドバイザー養成研修カリキュラム及びフレイル対策に関する専門職の人材育成研修カリキュラムの検討及び作成) 2 みやぎ健康支援アドバイザーの養成(①みやぎ健康支援アドバイザーフォローアップ研修会3回、②みやぎ健康支援アドバイザーネットワーク連絡会3回) 3 みやぎ健康支援アドバイザーチーム派遣による市町村支援(モデル3市町11回 41人派遣) 4 フレイル対策に関する専門職の人材育成(フレイル対策に関する専門職の人材育成研修会3回 延べ453人参加) 5 フレイル対策市町村サポートモデル事業評価・効果分析等検討(美里町における高齢者の健康状態・生活状況等の効果的な把握方法及び体制の検討モデル事業 打合せ5回、美里町内6保険薬局へのモデル事業説明会・振り返り2回)	14,989	1 みやぎ健康支援アドバイザー養成研修カリキュラム及びフレイル対策に関する専門職の人材育成研修カリキュラムの更新等(みやぎオリジナルの人材育成を継続検討。) 2 みやぎ健康支援アドバイザーネットワーク連絡会(みやぎ健康支援アドバイザーのスキルアップとチーム力の向上を図る。) 3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施推進に係るみやぎ健康支援アドバイザーチーム派遣(市町村からの依頼に応じ、各地域の実情に応じた後方支援を行い、市町村が高齢者の疾病予防・重度化予防と生活機能の改善を図る。) 4 フレイル対策に関する専門職の人材育成研修会(市町村が行う高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施で活躍できる医療専門職等の人材を育成する。) 5 高齢者の健康状態・生活状況等の効果的な把握方法及び体制の検討(健康寿命の延伸に向けた効果的な事業を検討。)	12,000
14	○				フレイル予防に関する一般県民への普及啓発	長寿社会政策課	テレビや新聞等の媒体を活用し、フレイル対策、介護予防、認知症支援等に関する正しい理解について広く普及啓発を図る。	みやぎフレイル予防普及啓発事業 (1)テレビによる情報発信(①情報番組での特集1回、②特別番組の放送1回、③ミニ番組の放送全10回、④コマーシャルの放送60回) (2)DVD動画の作成(まいにち！フレイル予防25話) (3)リーフレットの作成(フレイル予防「始めませんか?」) (4)啓発番組のWEB公開(ミヤギテレビ公式サイト「ミヤテレMoTTo」、県ホームページ「フレイル予防に取り組みましょう」)	8,944	1 新型コロナウイルス感染症防止対策の影響で外出頻度が減少している高齢者がフレイルになることを予防するための普及啓発(産学官民との連携によりフレイル予防の推進強化を図る。)	9,000
15	○		○		特定給食指導事業	健康推進課	健康増進法に基づき特定給食施設等への行政指導等の実施 1 特定給食施設等への行政指導 2 給食施設従事者等研修会(非常・災害時対策チェックリストの整備及び同リストに基づく指導を含む)	1 特定給食施設等への巡回指導 管内施設の評価し効果的・効率的な指導、支援を行う。 特定給食施設数 434施設 指導件数(特定給食施設) 46件 立入検査数(特定給食施設) 0件 2 給食施設従事者等研修会(各保健所において開催) 実施回数 5回 参加人数 延べ388人 3 特定給食施設指導担当者会議の開催 担当者会議等(R3.12.14)の開催	211	1 特定給食施設等の指導、支援 管内施設の評価し効果的・効率的な指導、支援を行う。 2 給食施設従事者等研修会 地域特性に応じ、給食施設従事者研修会を各保健所において実施 3 担当者打合せ 指導マニュアルの見直しを行うため、年2回程度開催(食品表示指導等の打合せも併せて実施)	428
16	○				ベジプラス100&塩eco推進事業	健康推進課	主に働き盛り世代をターゲットに野菜摂取量の増加や減塩を進めるため、「野菜！あと100g」とあわせて「減塩！あと3g」を推進し、県民の健康づくりを進める。	(1)中食・外食でベジプラス ① 県内栄養士養成施設等と連携したレシピ募集と外食、中食企業への提案 ⇒新型コロナウイルス感染症対策優先のため中止するが、企業主導の取組については随時支援を行う。 ②ベジプラス100&塩ecoキャンペーン ⇒新型コロナウイルス感染症対策優先のため中止する。 (2)普及啓発 スマートみやぎサポーター企業等の協力により、食堂におけるコラボメニュー提供、量販店での啓発棚の設置、テレビ放映、フリーペーパー等の情報発信による普及啓発を行った。その他、ホームページ、SNS等による情報発信を実施した。	-	(1) 中食・外食でベジプラス ① 県内栄養士養成施設等と連携したレシピ募集と外食、中食企業への提案 (2)普及啓発 県内スーパーや量販店等の店舗内に、野菜摂取や減塩への意識づけを行い、実践が伴うように工夫した普及啓発コーナーを設置する。	-

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 み え ん あ う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
17	○	○	○	○	みやぎの食育戦略推進事業	健康推進課	1 普及・啓発活動の実施 2 食育を推進する人材の育成・支援 3 地域の食育推進事業	1(1)普及啓発(HP及びテレビ等のメディアを活用した情報提供, 県庁食堂におけるフェアの実施, 県庁ロビーパネル展示, 企業と連携した情報発信 他) 県庁食堂フェア3回 (2)ラジオ番組による食育情報の定期発信(月1回) (3)小学生を対象とした減塩・野菜摂取等の普及啓発 ・小学生の朝食摂取・野菜摂取・塩ecoを推進するポスター, パンフレットを作成, 配布。 2(1)みやぎ食育応援団(アドバイザー, コーディネーター, 企業・団体)の登録事業 (2)食育応援団 講師等マッチング ・食育コーディネーター活動実績 135回 参加者16,201人 ・講師等のマッチング 13件 (3)食育コーディネーター研修会(中止) (4)みやぎ食育コーディネーター等の活動支援(中止) 3 地域の食育推進事業(各保健福祉事務所が地域の特色や課題を踏まえ, 研修会等を実施)	901	1(1)普及啓発(HP及びテレビ等のメディアを活用した情報提供, 県庁食堂におけるフェアの実施, 県庁ロビーパネル展示, 企業と連携した情報発信 他) (2)ラジオ番組による食育情報の定期発信(月1回) (3)小学生を対象とした減塩・野菜摂取等の普及啓発 ・小学生の朝食摂取・野菜摂取・塩ecoの重要性を楽しみながら理解し, 家族と共有することで, 継続し実践するための啓発事業を実施する。 2(1)みやぎ食育応援団(アドバイザー, コーディネーター, 企業・団体)の登録事業 (2)食育応援団 講師等マッチング (3)食育コーディネーター研修会 (4)みやぎ食育コーディネーター等の活動支援 3 地域の食育推進事業(各保健福祉事務所が地域の特色や課題を踏まえ, 研修会等を実施)	3,879
18		○			宮城米広報宣伝事業	みやぎ米推進課	宮城米マーケティング推進機構が実施する宮城米の広報宣伝活動事業に加え, 東京・大阪等大消費地へ直接, 宮城県産米を売り込むための販売支援活動を実施し, 宮城米の評価高揚及び消費拡大を推進する。	・東京事務所と連携し, 豊島区立小中学校で「宮城米学校給食の日」を開催し, 給食で宮城米等を提供(11月)。 ・松島自然の家で開催された親子イベント等で, 試食及びプレゼント用に宮城米を提供。(11月～12月) ・おいしい「宮城米」米飯提供店での宮城米キャンペーンの実施(11月)。	9,807	宮城米マーケティング推進機構による各種広報宣伝活動 ・宮城米県外ファン拡大事業 ・宮城米地産地消推進事業 ・宮城米提供事業者PR支援事業	9,373
19		○			地域食材発掘・販路拡大事業	食産業振興課	「食材王国みやぎ」の展開の一つである「地産地消」をより実践推進するため, 県庁1階玄関ホールを活用し, 地域の特色ある食材を発掘するとともに都市部での販路拡大の可能性を探るため市町村や地方振興事務所(地域事務所)を主体とした展示・販売会を定期的実施する。	県庁1階市町村等地場産品展示・即売実施予定 41週(47回), 実施日数174日 実施団体36団体	-	県庁1階市町村等地場産品展示・即売実施予定 42週(47回), 実施日数184日 実施団体38団体	-
20		○			食育・地産地消推進事業	食産業振興課	1 地産地消の取組推進 (1)地産地消普及啓発 (2)地産地消推進店登録推進 ・地産地消推進店の募集・利用拡大 (3)地産地消推進活動支援 地域での地産地消を促進するため, 市町村が構成員となっている協議会等が行う地産地消活動に対し, 交付金による支援を行う。 2 みやぎの「食」と「食材」の理解度向上 (1)食材王国みやぎ「伝え人(びと)」登録・活用促進 県内の「食のプロフェッショナル」を「伝え人(びと)」として登録し, 小・中学校, 児童館, 公民館に派遣する。 (2)高校生地産地消お弁当コンテストの開催 高校生を対象に, 県産食材の活用方法を競うコンテストを開催し, 県産食材を学ぶ機会を提供する。 (3)食料産業・6次産業化交付金(国庫事業) 市町村が実施する食育事業に対し, 交付金による支援を行う。 3 食材王国みやぎパートナーシップ会議 (1)食材王国みやぎパートナーシップ会議 (2)食材王国みやぎ推進優良活動表彰 本県食産業に貢献する事業者を「地産地消部門」「ブランド化部門」で表彰する。	1 地産地消の取組推進 地産地消推進店登録店舗数 429店舗 (R4年3月末現在) 2 みやぎの「食」と「食材」の理解度向上 (1)食材王国みやぎ「伝え人(びと)」登録・活用促進 食材王国みやぎ「伝え人」登録者数 28人 (R4年3月末現在) 小・中学校, 児童館, 公民館への派遣件数 23件 (2)高校生地産地消お弁当コンテストの開催 応募総数 20校 167作品 量販店, コンビニでの商品化(4作品) (3)食料産業・6次産業化交付金(国庫事業) 交付件数(1件: 涌谷町) 3 食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議 (1)食材王国みやぎ推進パートナーシップ会議 メールマガジンの発行(53回) (2)食材王国みやぎ推進優良活動表彰 地産地消部門(大賞1) ブランド化部門(大賞1)	6,587	1 地産地消推進店と連携した県産食材のPR 2 「食材王国みやぎ伝え人」の小・中学校等への派遣 3 高校生地産地消お弁当コンテストの開催 4 食材王国みやぎ推進優良活動表彰の実施	6,673

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 み え ん あ う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
21		○			地域イメージ確立推進事業	食産業振興課	「食材王国みやぎ」情報発信事業 食関連情報サイト「食材王国みやぎ」、「食材王国ふれ宮夢みやぎ」を効率的・効果的に運営するとともに、情報の収集に努め、常に新しい情報を発信する。	1 食関連情報サイト「食材王国みやぎ」、「食材王国ふれ宮夢みやぎ」アクセス件数225,247件(R3年度) 2 公式Instagramのフォロワー:2,149人(R3年度末)	2,369	食材王国みやぎ公式SNS(Facebook及びInstagram)の効果的な運営。	2,002
22		○			県産ブランド品確立支援事業	食産業振興課	1 認証食品(3E食品)制度の普及等 (1)認証基準検討・認証 (2)認証食品の普及啓発 県庁1階宮城広報室での展示PR, 県庁18階県政広報展示室での展示PR, 東北イオン合同見本市への出展PR, みやぎまるごとフェスティバルでの展示PRを実施する。 2 「食材王国みやぎ」フェアの開催 首都圏等の有名ホテル, レストラン等において, 県産食材を使用した「食材王国みやぎ」フェアの開催を促す。 3 みやぎ食材出合いの旅 県産食材の使用を検討している首都圏ホテル等の調理人, パイヤー等を本県の生産現場に招へいし, 生産者等と直接対話することで, 県産食材の理解をより一層深めてもらい, フェア開催並びに販路拡大の一助とする。	1 「食材王国みやぎ」フェアの開催 食材王国みやぎフェア開催件数 (15回延べ463日) 2 みやぎ食材出合いの旅 みやぎ食材出合いの旅実施件数(2回)	4,780	1 「食材王国みやぎフェア」開催支援 2 首都圏の有名ホテル, レストラン等の料理人・パイヤー等の生産現場への招へい。	5,485
23		○			学校給食における県産食材利用推進事業	(R3)園芸推進課 (R4)農業政策室	県産食材利用の啓発 「すくすくみやぎっ子通信」の発行による学校給食での地場産農産物の利用促進	県産食材利用の啓発 「すくすくみやぎっ子通信」の発行による学校給食での地場産農産物の利用促進	【非予算】	県産食材利用の啓発 「すくすくみやぎっ子通信」の発行による学校給食での地場産農産物の利用促進	【非予算】
24		○			みやぎの田園環境教育支援事業	農村振興課	農業・農村の持つ魅力などを再認識してもらうとともに, 農村環境保全に係る意識の醸成を図るため地域や学校教育と連携し, 田んぼの生き物調査, 小学校総合学習等への支援を行う。	1 学校教育と連携した広報活動 5回 (田んぼダム出前講座・農業農村整備学習会) 2 関係団体が主体となって実施する活動の支援 7回 (用水学習会・生き物調査等) 3 農業・農村の有する多面的機能の理解促進活動 12回 (田んぼの学校:田植え体験・稲刈り体験等) 4 農業・農村の魅力を伝える情報発信 12回 (営農ボランティア・工事現場見学会等)	【非予算】	引き続き, 農業・農村の持つ魅力などの再認識と農村環境保全に係る意識醸成に資する活動について支援する。	【非予算】
25		○			むらまち交流拡大推進事業	農山漁村な りわい課	市町村や農泊推進団体等が実施する都市農村交流活動への助言指導と関係団体への人材派遣による現地指導等, 農泊や農林漁家民宿等の情報発信を支援する。	1 みやぎの農泊サイトの移設 2 農泊地域のPR動画作成 3地域 3 アドバイザー派遣 2団体, 延べ4回	3,183	1 みやぎの農泊サイトの認知度向上 2 農泊地域のPR動画作成 3 アドバイザー派遣 4 農泊講演会, 研修会の開催	4,703
26		○			「みやぎ水産の日」を核としたPR活動	水産業振興課	魚食普及, 県産水産物の県内需要拡大を図るため, 「みやぎ水産の日」を軸に, 料理教室や各種PR活動等を行う。	1 「海の幸料理教室」の実施 12回・のべ101名受講 2 魚食に関する出前講座 3件・計75名受講 3 普及啓発活動 HPへの掲載12回, Instagramへの投稿23件, 県庁食堂等の協力による「みやぎ水産の日」ランチ提供10回, 県政広報展示室における展示「みやぎお魚パーク2021」の実施6/7~7/2	非予算	1 「海の幸料理教室」の実施 2 魚食に関する出前講座の実施 3 普及啓発活動(HP, Instagram等による情報提供, 県庁食堂の協力による「みやぎ水産の日」のランチ提供, 県政広報展示室におけるパネル展示等)	83

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 み え ん な う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
27-1		○			地域未来創出事業 「みやぎ蔵王ブランド 推進事業」 (大河原地方振興事務 所)	富県宮城推 進室	食のブランド化事業 1「仙南・置賜連携事業」(地域未来創出事業「先導型」)と 連動したPR展開 2道の駅等と連携したマルシェ、スイーツイベントの実施 3「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」普及促進事業	1 食のブランド化事業 (1)仙南地域の「郷土料理」伝承等事業 ・「仙南の郷土料理『おくずかけ』をお宿&日帰りで味わう！ キャンペーン」の開催 (令和4年1月14日(金)～令和4年3月14日(月)開催、 参加店舗：温泉宿3館、飲食店8店舗) ・温泉宿では手ぬぐいは94枚配布し、飲食店ではアクリル キーホルダーを940個配布。 (2)仙南スイーツ振興事業 ・「せんにゃんスイーツ&カフェマップ」の作成・配布 (増刷分含め12,000部) ・「せんにゃんスイーツ&カフェラリー」の開催 (令和3年10月23日(土)～令和4年1月23日(日)、参加 店舗：菓子店及びカフェ48店舗) ・参加者数・総スタンプ数・抽選応募数 519人・1,005個・92人(重複含む) (3)「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」普及促進事業 ・「仙南地域の『食と観光のブランド化』に関する研修会」 (令和3年11月19日(金)、23名参加) ・「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」詰合せセットの検討 ・みやぎ観光振興会議仙南圏域会議ワーキンググループ 企画のモニターツアーにおいて、白石市の「おもしろいし 市場」で「地域の逸品」コーナーを設置 ・「地域の逸品」として計21品目を新規推奨	1,794	1 食のブランド化事業 (1)「仙南・置賜連携事業」(地域未来創出事業[先導型]) 等と連動したPR展開 ・周遊企画の立ち寄りスポットやプレゼントグッズ等で 仙南地域の郷土料理「おくずかけ」や仙南スイーツ情報、 地域の逸品など仙南地域の食の魅力PR。 (2)道の駅等と連携したマルシェ、スイーツイベントの開催 ・福島県、山形県と連携した地元事業者等によるマルシェ 開催を支援 ・管内の道の駅等と連携したスイーツイベントの開催 (3)「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」普及促進事業 ・道の駅等と連携した詰め合わせセットの造成と販売 ・道の駅や直売所等への「地域の逸品コーナー」の展開 ・SNS等を活用した広報	1,557
27-2		○			地域未来創出事業 「食産業販路開拓・ 拡大事業」 (仙台地方振興事務 所)	富県宮城推 進室	料理人、消費者へ仙台地域の食材を様々な方法でPRし、 地産地消推進、食材の理解を深める。 1 おすすめ食材PR・販売(原木しいたけ・管内水産物) 2 みやぎ食の架け橋事業	1 仙台エリアのおすすめ食材PR ・原木しいたけ・水産物のPR及び販売イベントの開催 ・旅行者向けフリーペーパーでの食材・加工品のPR ・広報課FBでの年間8つの食材・加工品の情報発信 2 みやぎ食の架け橋事業 ・地域食材を活用した専門学校生考案メニューのレシピ コンテスト及び生産現場研修の開催 ・生産者と一般消費者をつなぐ料理教室の開催	635	1 仙台エリアのおすすめ食材PR ・農林水産物のPR及び販売イベントの開催 ・広告媒体を活用した食材・加工品のPR ・広報課FBを活用した食材・加工品の情報発信 2 みやぎ食の架け橋事業 ・教育機関等を対象にメニュー開発や生産現場研修など を通じた食材PR	608
27-3		○			地域未来創出事業 「交流人口増加に向 けた市町等との連携 事業」 (北部地方振興事務 所)	富県宮城推 進室	市町等が開催する食関連イベント等の開催を支援し、地産 地消の推進を図る。また、地域食材の魅力を発信し、消費 拡大につなげていく。 ・「おおさき食楽まつり」、「おおさき料理対決」等の食関連イ ベント開催支援 ・地域食材情報の発信	1 新型コロナウイルス感染症の影響で食関連イベントは中止 とされた。 2 地域地場産品について、Webオンライン販売の促進を行っ たほか、Facebookで北浦ナシ、色麻町のエゴマ、原木シイタ ケ、管内農産物直売所、地元食材を使用した弁当について情 報発信した。	0	1 「おおさき食楽まつり」、「おおさき料理対決」の開催支援 2 SNS等を活用した地域食材・加工品のPR	414
27-4		○			地域未来創出事業 「キャンパー誘客・地 元農産物消費促進 事業」 (北部地方振興事務 所)	富県宮城推 進室	大崎地域のキャンプ場を利用するキャンパーに対し、地元 食材を購入してもらえるようキャンプ場及び農産物直売所の 位置情報も発信し、農産物直売所とキャンプ場の利用を連 動させるキャンペーンを実施することで交流人口の増加と大 崎地域内の農産物直売所の農産物購入口の増加を図る。	(令和4年度新規)	-	キャンパーを対象としたキャンペーンの実施	2,000

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 み え ん な う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
27-5		○			地域未来創出事業 「食産業関連業者の 販売力・情報発信力 等支援事業」 (北部地方振興事務 所栗原地域事務所)	富県宮城推 進室	「くりはらマルシェ」の開催や各種イベントとの連携により、 栗原地域内外で地域産品をPRする。 また、地産地消の推進や6次産業化への支援を行い、地 域産品の活用を促す。	1 「くりはらマルシェ」を中心とした地域産品の認知度向上及 び 販路拡大支援を行った。 ・県庁1階ロビー(5月27日, 28日), サンクチュアリセンター付 近(8月7日, はすまつりに合わせて開催), 栗原合同庁舎(11 月25日, キッチンカーとのコラボによる初開催)の3回実施し た。 2 東京アンテナショップにおける販売活動支援は, 新型コロナ ナ感染拡大状況を考慮して中止した。 3 6次産業化の担当を対象に, スキルアップ研修会(2月)を 開催し, 機運の醸成を図った。 4 「くりはら食育通信」(市)の8月号への寄稿の他, 食育パネ ル展(市)において, ズッキーニやレシピカードを展示する等し て, 地域産品PR, 地産地消を推進した。 5 ブログ等SNSを活用し, くりはら産食材のPR, 当所HPの食 材関連ページのリニューアルを図った。	269	1 「くりはらマルシェ」を開催する他, 各種イベント等において 地域産品の認知度向上及び販路拡大支援を行う。 ・県庁1階ロビー ・サンクチュアリセンター ・栗原合同庁舎 等 2 東京アンテナショップにおける販売活動支援を行う。 3 6次産業化推進セミナーを開催し, 機運の醸成を図る。 4 「くりはら食育通信」により, 産品PR, 地産地消を推進す る。 5 ブログ等SNSを活用し, くりはら産食材のPRを強化する。	419
27-6		○			地域未来創出事業 「観光と食の魅力発 信支援」 (東部地方振興事務 所)	富県宮城推 進室	大量量販店や商工団体, 観光関係団体, 事業者等と連携 し, 地域の観光や食の魅力について情報発信を行うとともに, 被災した事業者等の販路拡大を支援する。	1 大型イベントとの連携による観光PR 新型コロナウイルスの影響により, 「ツール・ド・東北」, 「石巻 復興フード見本市」, 石巻港への大型客船入港等のイベントが 軒並み中止となった一方, 「Reborn-Art Festival」, 「全国鯨 フォーラム2021石巻」等, 実施したイベントについては連携し て, バンフレット配架, SNS等によるPRを実施した。 2 「石巻地域の物産と観光展inあつかしの郷」の開催 道の駅国見あつかしの郷において, 16日間にわたり物産展 を開催し, 石巻地域の観光と食のPRを実施した。 ※年度内に「牡蠣の祭典! 三陸地域の物産と観光展inあつか しの郷」の開催を予定していたが, 新型コロナウイルス感染症 再拡大に伴い中止となった。 3 石巻圏観光担当者連絡会の開催 観光に関する情報の共有及び意見交換等を実施するため, 管内各市町及び各観光協会との会議を実施した。	352	1 「石巻地域の物産と観光展」の開催 県内外の道の駅等(道の駅国見あつかしの郷(福島県)を想 定)において, 地元企業の出店により特産品及び飲食物等の 販売を行い, 石巻地域の食の魅力を発信する。 2 「石巻復興フード見本市」における観光PR 地域の事業者団体や商工会議所, 行政等が連携して開催す る「石巻復興フード見本市」(展示商談会)において, 石巻地域 の観光と食のPRを実施する。 3 大型イベントとの連携による観光PR 令和4年夏に開催が予定されている「ツール・ド・東北」や 「Reborn-Art Festival」等の大型イベントと連携し, 観光と食の PRを実施する。更に, 「宮城奥レ奥島コース」関連イベント に合わせた観光PRも併せて実施する。 4 情報の集約・発信 圏域の観光や食に関する環境が刻々と変化していることか ら, 観光物産施設の整備状況等交流人口拡大に資する情報 を集約し, ホームページ等で情報発信を行うとともに, 当所 SNSを活用したフォトキャンペーンを実施し, 魅力発信を行う。	820
27-7		○			地域未来創出事業 「交流人口拡大推進 事業」 (東部地方振興事務 所登米地域事務所)	富県宮城推 進室	文化・歴史関連施設及び観光施設への誘客対策を実施す るとともに, 登米市産食材のPRを行う	1 各種イベントにおける登米市産食材と「食」のPR活動 (1) 県庁ロビー販売(11/8~9)を開催した(2事業者が出展, 売上合計は83,990円) <品目:根菜類・葉物類・りんご・加工品 > (2) 「登米産新米ササニシキ(13店舗参加)&完熟りんご(10施 設参加)フェア」を約3ヶ月間行い, 登米市産食材のPRを行っ た。	194	1 登米市産食材のPR活動 2 登米市産農産物と加工品の販売促進	366
28		○			地場産品の販路拡 大, 地産地消推進 (大河原地方振興事 務所)	富県宮城推 進室	1 県内外への販路拡大に向けた支援 2 地産地消・食育に関する情報発信	1 県内外への販路拡大に向けた支援 ・農林業者や食品加工製造業者に対する商談会や販売 会等の各種支援事業の情報提供 2 地産地消・食育に関する情報発信 ・大河原地方振興事務所Twitter等に仙南地域の地産地消 に関連する記事を計200件以上掲載(ランチ132件, 地域 の逸品11件等)	0	1 県内外への販路拡大に向けた支援 ・農林業者や食品加工製造業者に対する商談会や販売 会等の各種支援事業の情報提供 2 地産地消・食育に関する情報発信 ・大河原地方振興事務所Twitter等SNSによる地域食材, 加工品の魅力発信	0
29		○			親子農業体験学習 (北部地方振興事務 所・農業振興部)	農政部(富 県宮城推 進室)	大崎4HCが大崎生涯学習センターから委託を受けて実施 する「親子でいっしょに農業体験&食育体験」の活動を支援 する。 ・野菜の定植及び管理 ・野菜の収穫及び調理体験	大崎4HCが大崎生涯学習センターから委託を受けて実施する 「親子でいっしょに農業体験&食育体験」の活動を支援した。	0		

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績	R3年度 決算額 (千円)	令和4年度実施計画	R4当初 予算額 (千円)
	1 づ健康 り	2 み食 や材 ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 み え ん あ う で							
30		○			農業・農村男女共同 参画支援事業 「地域食材を活用し た料理講習会」 (気仙沼地方振興事 務所)	農政部(富 県宮城推進 室)	地域食材の活用について学ぶ料理講習会を開催する。	地元産牛乳を使用した料理講習会を開催し、22人が参加し た。	21	地域の農林水産物を活用した農産加工等の研修会を開催す る。	30
31		○			地場産品生産者に対 する支援 (地場産品臨時直売 所の合庁内設置等) (気仙沼地方振興事 務所)	富県宮城推 進室	1 毎月第1金曜日に、気仙沼合同庁舎の1階に管内の農林 産物や農林水産加工品の臨時直売所を設置。 2 「みやぎ水産の日」(毎月第3水曜日)の週の金曜日に臨 時直売所を設置し、地域の水産物のPR活動を行う。	1 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、臨時直売 所を中止し、水産漁港部と協働で職員に対するあっせん販売 方式に切り替えて実施した。 地方振興部取りまとめの出品事業者数は延べ27事業者で、 売上の合計は495千円であった。 水産漁港部取りまとめの出品事業者数は延べ37事業者で、 売上の合計は2,319千円であった。 2 北部地方振興事務所と協働し北部地方振興事務所内 で行ったあっせん販売では、管内6事業者が出品(地方振興部 から3事業者、水産漁港部から3事業者)し、売上の合計は 145千円だった。 3 大河原地方振興事務所と協働し大河原地方振興事務所内 で行ったあっせん販売では、4事業者が出品(水産部のみ) し、売上の合計は67千円だった。	0	毎月第1金曜日または「みやぎ水産の日」(毎月第3水曜日) の週の金曜日に、臨時直売所もしくはあっせん販売会を実施 し、地域の農林水産物のPRを実施する。	0
32		○			食品ロス削減啓発の 取組	循環型社会 推進課	食品ロスの削減を推進するため、各種イベント等における 料理の食べきりの呼び掛けなど県民への啓発活動を実施 する。	みやぎの食べきりモデル店舗や小売店での食品ロス削減の 取組を支援するため、普及啓発資材を作成・配布した。	1,530	県内小売店・食べきりモデル認定店舗への食品ロス削減啓発 資材の配布や、フードドライブを行う。また、県民向けのパンフ レットの作成、TVCMの制作・放送を行う。	6,516
33			○	○	地域栄養管理対策 事業	健康推進課	表示の適正化指導や普及啓発等を行うとともに、食を通じ た社会環境の整備による県民の健康増進を図る。 1 食品表示の適正化に関する指導等 2 啓発普及、相談、監視指導等 3 食環境整備事業	食品表示相談及び指導(各保健所で実施) 啓発普及関係 15回 603人 相談・指導 137件 立入検査及び取去 0件 食環境整備事業(保健所担当者打合せを開催) (1)担当者会議等(R3.12.14)の開催 (2)「ベジプラス100&塩eco」の推進 ⇒新型コロナウイルス感染症対策優先のため中止する。	246	1 栄養成分表示等適正化事業 ・食品表示法の保健事項及び健康保持増進効果等の表示に 係る業務マニュアルにより、相談・指導や普及啓発を行う。 ・指導事例の共有(担当者打合せ) 2 食環境整備事業 ・利用者の健康増進を目的とした特定給食施設(保育所、学 校、事業所)における減塩やヘルシーメニューの提供、利用者 への食育などの取組促進 ・健全な食生活の実践に向け、栄養成分表示の活用について 普及啓発を行う。	814
34			○		食中毒予防啓発事 業	食と暮らし の安全推進 課	食中毒が発生しやすい夏場時期を食中毒予防月間として、 啓発事業、監視指導、衛生講習会を実施し、食中毒の発生 を未然に防止する。 1 広報活動の実施 (1)イベント会場・大型量販店等での食中毒予防キャン ペーン (2)広報誌等への食中毒予防啓発記事の掲載 (3)腸炎ビブリオ食中毒注意報の発令と各保健所前に垂 れ幕の掲示 (4)ホームページへの食中毒予防法等の掲載 2 チラシによる広報 3 監視及び指導等の強化 4 営業者及び消費者に対する講習会	1(1)各保健所(支所)ごとに、量販店の来店者を対象に食 中毒予防の声かけ、チラシ、啓発品を配布 (2)市町広報誌への記事掲載、新聞(地方紙)へ記事掲載 (3)腸炎ビブリオ食中毒注意報を発令しHP掲載の他、新 聞記事掲載、各保健所(支所)への垂れ幕掲示 (4)食中毒に関する基礎知識、食中毒に関するお知らせ 等を掲載 2 食中毒予防チラシの配布2500枚 3 食品衛生監視員による監視指導(集団給食施設、大量 調理施設、旅館、飲食店営業、食品販売業、食品製造業、 大型量販店等)798件 4 営業者及び消費者に対する講習会 合計20回1240人	446	1(1)住民啓発事業の実施 (2)県・市町村広報誌等への食中毒予防啓発記事の掲載 (3)腸炎ビブリオ食中毒注意報の発令と啓発 (4)ホームページへの食中毒予防法等の掲載 2 食中毒予防チラシの作成と配布 3 集団給食施設、旅館等の監視指導 4 食中毒予防等に関する講習会の開催	609

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 くり	2 み食 材や ぎ王 国	3 生 き る 力	4 支 え ん あ う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
35			○		みやぎ食の安全安心 県民総参加運動	食と暮らし の安全推進 課	1 食の安全安心消費者モニター制度事業 ①消費者モニターの登録 ②モニターだよりの発行 ③ア ンケート調査の実施 ④食品工場見学会・生産者との交流 会の開催 ⑤研修会の開催 2 食の安全安心取組宣言事業 ①取組宣言者の登録 ②ロゴマークシールの提供 3 食の安全安心相互交流理解度アップ事業 ①食の安全安心セミナーの開催 ②地方懇談会の開催	1①消費者モニターの登録(93増70減) ②モニターだよりの発行(3回) ③アンケート調査の実施(消費者モニター回答数609名) ④食品工場見学会・生産者との交流会の開催(コロナで中 止) ⑤研修会の開催(1回) 2①取組宣言者の登録(208減) ②ロゴマークシールの提供(65130枚) 3①食の安全安心セミナーの開催(2回) ②地方懇談会の開催(8回)	587	1①消費者モニターの登録 ②モニターだよりの発行(3回) ③アンケート調査の実施 ④食品工場見学会・生産者との交流会の開催(3回) ⑤研修会の開催(1回) 2①取組宣言者の登録 ②ロゴマークシールの提供 3①食の安全安心セミナーの開催(2回) ②地方懇談会の開催	2,233
36			○		食品営業施設取締 指導事業	食と暮らし の安全推進 課	流通食品の安全性を確保するため、食品等事業者に対す る監視指導を実施する。	食品営業許可を要する食品営業施設への監視指導 12,806件 食品営業許可を要しない食品営業施設への監視指導 4,987件	5,050	食品等事業者に対する監視指導を計画 件数については未定(保健所に照会中)	6,389
37			○		食品検査対策事業	食と暮らし の安全推進 課	流通食品の安全性を確保するため、県内で生産、製造、加 工された食品や輸入食品、広域流通食品について収去し、 検査を実施する。	内に流通する食品1,734件を収去し、これらについて、細 菌検査1,236件、理化学検査732件を実施(一部の検体は 複数の検査を実施)。		県内に流通する食品の収去検査を計画 件数については未定(保健所に照会中)	
38			○		食品表示適正化事 業	食と暮らし の安全推進 課	食品表示の適正化のための事業者に対する調査・指導及 び監視を行う。 1 食品表示の相談対応、疑義情報に関する調査指導 2 食品表示ウォッチャーによるモニタリング調査 3 県産食品適正表示協会制度の推進 4 消費者、事業者等に対する食品表示の研修・普及	1 食品表示110番等で相談件数141件、疑義情報18件(うち 指導5件)。 2 食品表示ウォッチャー事業は、コロナ感染拡大のため中止 した。 3 宮城県産生かき適正表示協会会員の8業者に対し、生か き産地等偽装防止特別監視員が適切な表示及び産地管理に ついて確認調査を行った。 4 講習会等で食品表示について説明を行った(6回)	1	1 食品表示110番等で相談に対応し、疑義情報について調査 指導を行う。 2 100人を食品表示ウォッチャーとして委嘱し、6月から12月ま での7か月間で1400件を調査する。 3 宮城県産生かき適正表示協会会員業者に対し、生かき産 地等偽装防止特別監視員が適切な表示及び産地管理につ いて確認調査を行う。 4 「食の安全安心セミナー」や講習会等で食品表示について 説明を行う。	988
39			○		食料等の備蓄に関す る普及啓発	防災推進課	災害時における食料や飲料水等の備蓄について、県ホーム ページや、県政だより、楽天ブログ(宮城県防災・危機管 理ブログ)、その他広報媒体等を通じて普及啓発を図るも の。	県ホームページや県ラジオ広報、みやぎ手帳、仙台情報誌S- style、その他広報媒体等へ備蓄や非常持出品に関する記事 を掲載したほか、出前講座を通じて普及啓発を行った。	【非予算】	県ホームページや県政だより、楽天ブログ、その他広報媒体 等を通じて普及啓発を行う。	【非予算】
40			○		栄養士研修会	健康推進課	栄養士の資質向上のため、栄養士研修会の開催や学術研 修会への派遣など栄養士の資質向上を図る。 1 行政栄養士研修会の開催 2 学術研修会への派遣	1 行政栄養士研修会の開催 ・各保健所における栄養士研修会 行政栄養士・地域活動栄養士、各職域栄養士研修 計 9回 参加人数 102人 2 学術研修会への派遣 ・公衆衛生学会研修会(オンライン)参加 ・国立保健医療科学院の派遣 ⇒派遣研修会の中止	9	1 県及び市町村行政栄養士研修会 県及び市町村行政栄養士の育成を目的とし、新任期を対象と した研修会を開催 2 学術研修会への派遣 ・国立保健医療科学院への派遣 ・全国栄養士大会(全国栄養改善大会) ・全国保健所管理栄養士研修会 ⇒開催方法、内容等により参加調整	224

No.	第4期重点施策との関連				事業名	担当	事業概要	令和3年度実績		令和4年度実施計画	
	1 づ健康 り	2 み食 材や ぎ王 国	3 生 きる 力	4 支 え ん な う で				R3年度 決算額 (千円)	R4当初 予算額 (千円)		
41				○	学校栄養職員研修 事業費 (総合教育センター)	教職員課 保健体育安 全課	1 学校栄養職員等研修 (1) 栄養教諭新規採用者研修 (2) 栄養教諭5年経験者研修 (3) 中堅栄養教諭資質向上研修 2 食育指導者養成研修 3 健康教育・食育行政担当者連絡協議会	<b>【実施内容】</b> 1 栄養教諭等研修 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止及び台風のため校外 研修の規模縮小 (1) 栄養教諭新規採用者研修 ・研修日数 校外研修7日 校内研修10日 eラーニング 1コンテンツ ・受講者5名 (2) 栄養教諭5年経験者研修 ・研修日数 校外研修3日 校内研修2日 ・受講者10名(聴講1含む) (3) 中堅栄養教諭資質向上研修 ・研修日数 校外研修5日 校内研修6日 ・受講者2名 2 食育指導者養成研修 ・研修日数 3日間(オンライン) 受講者3名 3 行政担当者連絡協議会 (1) 健康教育行政担当者連絡協議会 ・研修日数 1日間(オンライン) 受講者1名 (2) 学校給食・食育行政担当者連絡協議会 ・研修日数 2日間(オンライン) 受講者1名	<b>【実施計画】</b> 1 栄養教諭等研修 (1) 栄養教諭新規採用者研修 ・研修日数 校外研修9日(うち2日オンライン) 校内研修10日 ・受講予定者6名(聴講1含む(専門研修のみ)) (2) 栄養教諭5年経験者研修 ・研修日数 校外研修3日 校内研修2日 ・受講予定者6名 (3) 中堅栄養教諭資質向上研修 ・研修日数 校外研修5日(うち1日オンライン) 校内研修6日 eラーニング1コンテンツ ・受講予定者2名		
42				○	学校給食管理指導 事業	保健体育安 全課	1 栄養教諭を文部科学省主催の「学校給食の衛生管理等 に関する指導者講習会に派遣」する。 2 学校給食衛生管理等巡回訪問を実施する。	学校給食施設衛生管理等巡回訪問を15か所で実施(うち7カ 所は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中のため、書類 のみ点検)	14	1 栄養教諭を文部科学省主催の「学校給食の衛生管理等に 関する指導者講習会に派遣」する。 2 学校給食衛生管理等巡回訪問を実施する。	76
事業 数	17	23	9	6	合計(単位:千円)				111,146		184,627